

【デジタルリスクを検知・解決するソリューションを手掛けるエルテス】

**ACCESSの「ABF[®] for Location」と、AI分析を活用した
企業のテレワークを支援する「AI Workstyle Analytics」の提供を開始**

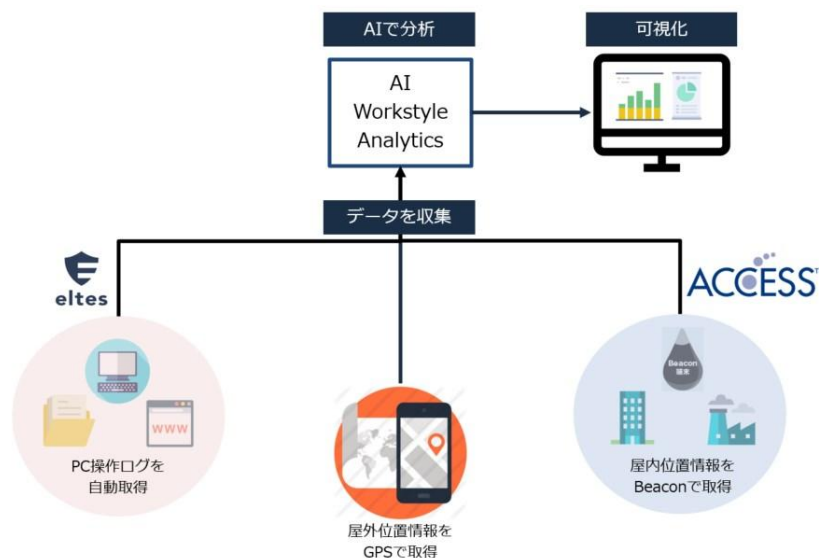
企業が抱えるデジタルリスクを予兆・検知・解決するソリューションを手掛ける株式会社エルテス（本社：東京都千代田、以下エルテス）は、AI Analytics シリーズ 第五弾として、株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、以下 ACCESS）の屋内位置情報取得ソリューション「ABF[®] for Location」を活用した動態ログと、PC 操作ログから従業員のパフォーマンスを可視化する「AI Workstyle Analytics」の提供を開始致します。

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都及び経済団体と連携し、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした働き方改革を推進しています。その中でも2017年から2020年までの毎年、東京オリンピック・パラリンピックの開会式に相当する7月24日を「テレワーク・デー」と位置づけて全国的にテレワークの普及を目指しています。

一方でテレワークは会社から離れて働く人の勤務実態やパフォーマンスが見えず、労務管理がしづらいという理由から導入が進まないという課題も挙げられます。

「AI Workstyle Analytics」は、エルテスが提供する人工知能エンジンと検知テクノロジーを用いて行動履歴分析を行う「AI Analytics」に、ACCESSのIoT技術を使い Beacon（ビーコン）で得られたオフィスや自宅など屋内で働く人の位置情報データ、GPSから取得できる屋外の位置データを連携させ、分析することにより在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス勤務などテレワークの形態に合わせて従業員の勤務実態やパフォーマンスを可視化します。

エルテスは「AI Workstyle Analytics」の提供により、企業が取り組む働き方改革を支援してまいります。

■ AI Workstyle Analytics 概要



提供開始 : 2017年6月27日
価格 : 1名5,000円～(税別)

■株式会社ACCESSについて

ACCESS(東証マザーズ:4813)は、1984年の設立以来、独立系ソフトウェア企業として、世界中の通信、家電、自動車、放送、出版、エネルギーインフラ業界向けに、先進のITソリューションを提供しています。累計搭載実績15億台を超えるモバイルソフトウェアおよび300社以上の採用実績を誇るネットワークソフトウェアにおける開発力・ノウハウを活かし、現在、デバイス側の組込技術とクラウド技術を融合したIoTソリューションの開発・事業化に注力しています。アジア、米国、欧州地域の子会社を拠点に国際展開も推進しています。

<http://jp.access-company.com/>

■株式会社エルテスについて

リスクに特化したビッグデータ解析を強みに、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクを検知・解決するソリューションを提供しております。デジタルリスクとは、インターネット上での炎上・情報漏洩・従業員による内部不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与える重大なリスクを指し、当社ではそのデジタルリスクを分析する事で、企業が抱える課題を解決するサービスを300社以上に提供しています。

[会社概要]

社名 : 株式会社エルテス
代表者 : 代表取締役 菅原貴弘
所在地 : 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号
設立 : 2004年4月28日
資本金 : 751,078,560円(2017年2月28日現在。資本金準備金を含みません。)
URL : <https://eltes.co.jp/>
事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供